８月７日

第１週分
回覧板

回覧

参加無料

スマホ教室のお知らせ

自分のスマホを使って学べる

1講座10人の少人数制

1講座60分の手厚いフォロー

基本講座

グループ①②③に分かれて受講します。当日希望を伺います。

①電話、カメラ、インターネットの使い方

②地図、アプリの入れ方、使い方

③安全なメール、LINE、SNSの使い方

応用講座

①マイナポータルを使ってみよう

②FUN＋WALKアプリを使って楽しく歩こう

③ハザードマップポータルサイトでリスク確認しよう

④安心・安全にインターネットを楽しもう

⑤河津町公式LINEを登録しよう（公式LINE開設後にご案内）

相談会

基本講座・応用講座を受けた方を対象に、
上記の講座内容について個別に相談できます。

申込はこちら

8月19日（月）から受付開始

お電話または右の二次元コードからお申し込みください。

河津町企画調整課電算係 0558-34-1924（平日8:15～17:00）

裏面のスケジュールをご確認の上、ご希望の会場と日程を選択ください。

※各講座定員10名（先着）

講座スケジュール

※各講座定員10名（先着）

会場：文化の家 図書館（生涯学習室）			
日程	13:00~14:00	14:15~15:15	15:30~16:30
9月2日（月）	基本	基本	基本
11月6日（水）	基本	基本	相談会
12月3日（火）	基本	基本	応用
1月16日（木）	応用	応用	相談会

会場：河津町役場 2階 第2会議室			
日程	13:00~14:00	14:15~15:15	15:30~16:30
9月10日（火）	基本	基本	基本
10月4日（金）	基本	基本	基本
11月14日（木）	基本	基本	相談会
12月9日（月）	基本	応用	相談会
1月22日（水）	応用	応用	相談会

会場：旧西小学校			
日程	13:00~14:00	14:15~15:15	15:30~16:30
9月27日（金）	基本	基本	基本
10月17日（木）	基本	基本	基本
12月16日（月）	基本	基本	相談会
1月29日（水）	応用	応用	相談会

〈持ち物〉

- □ スマートフォン
- □ メールアドレス
- □「Apple IDとパスワード」または「Googleアカウントとパスワード」
- □（応用講座を受講する方のみ）「マイナンバーカード」と「数字4桁の暗証番号」

主催：河津町企画調整課電算係【総務省デジタル活用支援推進事業（地域連携型）】

回覧

河津浜に全員集合！

ビーチクリーン

10月26日(土)13:00～

場所　：河津浜海岸（海遊亭側）
持ち物：軍手
その他：雨天中止
　　参加費なし

スケジュール

12:50	集合・受付（河津浜海岸：海遊亭側）
13:00	説明
13:05	清掃開始
13:45	清掃終了・集合写真撮影・解散
14:00	オープンウォータースイムセミナー受付
14:15	オープンウォータースイムセミナー開始
15:30	オープンウォータースイムセミナー終了

河津フラワートライアスロン大会前日に
ビーチクリーンを行います。
動きやすい服装で、軍手持参で参加願います。
たくさんのご参加をお待ちしております♪
みんなで会場の河津浜を楽しくきれいにしましょう！

同時開催

大会出場選手対象
オープンウォータースイムセミナー

時間　：14:00～15:30（上記のとおり）
定員　：30名
対象　：河津フラワートライアスロン大会出場選手
参加費：1,000円

※事前申し込み必須↓
https://forms.gle/GhQjKYCij9c1wEY38

■参加申込
ビーチクリーンへの参加は
右のQRコードよりお申込みください→
（QRが難しい場合下記へご連絡ください）

河津フラワートライアスロン大会実行委員会（事務局：河津町 企画調整課）
〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2　TEL：0558-34-1924　mail：kikaku@town.kawazu.shizuoka.jp

回覧

第9回河津フラワートライアスロン
KAWAZU FLOWER TRIATHLON
2024.10.27(日)

ボランティアスタッフ募集

一緒に大会を笑顔で盛り上げていただけるボランティアスタッフ募集します。

大会開催日 2024.10.27sun
ー9：00スタートー

申込方法
二次元コードから申込ください。
https://logoform.jp/f/JeAph
以下の電話でも受け付けています。
1日のみの参加も可能です。

活動日等 10.26（土）40名募集
10.27（日）160名募集

募集期間 令和６年８月１日（木）～８月30日（金）

活動内容 選手受付、駐車場誘導、鍋のふるまい他

申込条件 活動日現在15歳以上（中学生は別途募集）説明会に原則参加し、注意事項を遵守し活動できること

支給物品 大会当日（10/27）に参加された方には、ボランティアスタッフウエア・QUOカード（予定）

河津フラワートライアスロン大会実行委員会事務局（河津町企画調整課内）
TEL 0558-34-1924　mail kikaku@town.kawazu.shizuoka.jp

【申込から当日までの流れ】

8月1日(木)～
ボランティア申込受付開始　受付締切8月30日(金)
↓
9月下旬
活動通知案内送付
※郵送等にて、活動内容・場所等をご連絡します。活動内容・場所等は事務局で選定させていただきます。説明会の日時もご案内いたします。
↓
10月中旬
説明会
※説明会で支給物品をお渡しします。どうしても説明会に参加できない場合は、事前に事務局までご連絡ください。26日(土)のみの参加者は説明会はありませんので、前日までに、事務局までお越しください。
↓
10月26日(土)　大会前日
ボランティア活動(選手受付・誘導)
↓
10月27日(日)　大会当日
ボランティア活動(荷物預り所、交通誘導、飲み物配布等)

【注意事項】
- 大会当日が雨天等の場合でも、大会が中止とならない限り、所定の場所で活動をしていただきます。
- 支給されたボランティアスタッフウエアを必ず着用してください。雨具等を着用する場合は、ボランティアスタッフウエアの下に着用し、必ずボランティアスタッフウエアを一番上に着用してください。
- 飲物は必要に応じて各自でご用意ください。
- ボランティア参加者は傷害保険に一括加入します。(個人負担はありません。)事故やケガがあった場合は、保険の適用範囲内で対応します。
- ボランティア活動中の映像、写真、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に帰属します。

【個人情報の取り扱い】

※個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守します。
- 本大会に関連するボランティア活動を円滑に行うことを目的とし、申し込み内容確認連絡・活動内容連絡・説明会開催連絡・出欠管理・関連資料発送・登録情報の確認連絡・アンケートの依頼・傷害保険申込のために利用します。

回覧

＼参加者募集！／

きいたり、　話したり

本を通して 新しい発見や視野が広がる読書会です！

8月の読書会

担当エノハラ

今月の GuruGuruBooks 読書会は
児童文学です！子供も大人もご参加 OK
聴くだけでも OK　お気軽に来てください！

＜GuruGuruBooks 読書会とは＞

河津町地域おこし協力隊４年目の榎原が本屋がないこの町で、本について話したい！という事で、毎月開催している読書会です。今月で **35 回目**になります。

8.26 月 14:00-15:30

≪紹介しあう会≫ テーマ「児童文学」

＼紹介する本を持ってきてください！／

大人になって読むと、感受性が変わっていたりして新たな発見がある児童文学書。子供は今読んでいる本でも、夏休みの課題書でも OK
≪どなたでもご参加お待ちしてます☺堅苦しくないです≫
※聴くだけ席は申し込み時にお伝えください◎

場　所　：河津桜観光交流館２階食堂
　　〒413-0512　河津町笹原 72-12
料　金　：300 円（1 ドリンク・お菓子付き）
定　員　：8 名ほど（事前予約制）
申込み　：お申込みフォームまたは
　　榎原携帯にお問い合わせください↓
　　https://forms.gle/TPbWQBoE8HK2F8Sc8
申込期間：開催日の前日 8 月 25 日 17：00 まで。

申込はコチラ

担 当 ：地域おこし協力隊 榎原(えのはら)　　□■河津町役場　企画調整課■□
問合せ：080-2627-1830 または観光協会榎原まで
※お休みを頂いている事があります。その場合は休み明けに折り返しします。

インスタグラム「かわづのくらし」
読書会レポートや情報発信

回覧

参加者募集！

本を通して新しい発見や意見交換を！

みんなで、話してみる

今月の GuruGuruBooks 読書会は

児童文学です！子供も大人もご参加 OK

読めなくなっても OK お気軽に来てください！

世代を超えて

<GuruGuruBooks 読書会とは>

河津町地域おこし協力隊4年目の櫻原が本屋がないこの町で、本についてお話したい！という事で、毎月開催している読書会です。今月で35回目になります。

8.26 日 14:00-15:30

《紹介しあう会》テーマ「児童文学」

／紹介する本を持ってきてください！＼

大人になって読むと、感受性が変わっていたりして新たな発見がある
児童文学。子供は今読んでいる本でも、夏休みの課題書でも OK
《ふらっとでもご参加お待ちしてます》

場　所　：河津桜観光交流館２階食堂
〒413-0512　河津町梅原 72-12
料　金　：300 円（ドリンク・お菓子付き）
定　員　：8 名程度（先着順）
申込み　：お申込みフォーム方法は
櫻原携帯にお問い合わせください！
https://forms.gle/TPbWQBoEBHKZ7B5c8

申込期間：開催日の[illegible]まで。

申込はコチラ

8月の共催

担　当：地域おこし協力隊　櫻原（さくらはら）
問合せ　080-2627-1830　または観光協会櫻原まで
※お問合せ頂いた内容は、主催者以外に開示しません

□■河津町役場　企画調整課■□
インスタやってます！ぜひフォローしてください
読書会レポートや情報発信

回覧　河津町防災だより

令和６年８月７日
発行：河津町防災課
電話：34－1112

総合防災訓練を行います

大規模地震は、いつ発生してもおかしくありません。

河津町では南海トラフ地震や相模トラフ地震が発生した場合、震度６弱から震度５弱の地震が発生し、強弱を繰り返しながら強く大きな揺れが3～4分間継続する可能性が高いと想定されています。災害時どのように避難するのが良いか、家族とはどうやって連絡をとるか、どこで合流するのか等家庭内で確認をしましょう。

また、大規模地震を想定した総合防災訓練を以下のとおり９月１日に実施します。

河津町総合防災訓練９月１日（日）

8:30　『地震発生』町内震度６弱以上
8:33　『大津波警報の発表』
9:00　訓練開始
11:30　訓練終了

内容　★家庭での訓練
- 家族相互の連絡方法の確認
- 非常持出品の確認
- 家具等転倒防止の点検（町で設置と器具購入の補助金があり随時受付けています。）

★自主防災組織の訓練（地区ごとで訓練を実施、田中・下峰区は河津中学校にて合同訓練）
- 点呼・情報収集訓練、避難訓練、防災資機材の点検・使用訓練など

その他　健康管理に十分配慮し、訓練に参加してください。
訓練は大雨警報発令等により中止となる場合があります。中止の場合は、同報無線・防災メールでお知らせします。

知っていますか？消火器の使用期限

自宅にある消火器ですが、見た目がきれいでも経年劣化している場合があります。消火器に使用期限（約５～10年）が書いてありますので確認してみましょう。

処分方法は…
①消火器を購入した販売店に引き取ってもらう。
（消火器を新たに購入すれば、古い消火器を引き取ってくれる販売店もあります。）
②消火器の点検や消防用品を取り扱っている業者に引き取ってもらう。
③リサイクル窓口（「リサイクル窓口」で検索）へ持ち込む。
などがあります。

河津町防災メールを登録しましょう

利用登録の注意点　※迷惑メール対策をしている場合はメールを受け取れない場合があります。
「@raiden.ktaiwork.jp」からのメールを受信可能に設定してください。

●今後その他の情報（気象警報以外の町からのお知らせ）についても充実させていきます。

町の災害や防災等の行政情報を迅速に受け取れるよう、携帯電話等へ電子メールで配信するサービスを行っています。利用登録をしていただくことで、お手持ちの携帯電話等へ情報をお届けするシステムです。
登録された方が町外に出ていても情報収集が可能となります。（町外在住者の登録も可能です。）
※登録は無料ですが、メール1通あたり1～2円のパケット通信料がかかります。

防災・防犯情報等【登録済の方から順次配信】

- ●地震・津波情報
- ●気象警報（大雨・洪水警報等を配信）
- ●避難に関する情報等
- ●その他の情報

登録までの流れ

1 QRコードを読み取り、空メール（件名・本文不要）を送信してください。

bousai.kawazu-town@raiden.ktaiwork.jp

2 数分以内に、登録用URLが記載されたメールが届きます。

「静岡県賀茂郡河津町防災情報メール」
メールサービスの仮登録が完了しました。
まだ登録は完了していませんので、以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。
https://……

ここを選択して決定ボタンを押す

3 配信情報を選択して、「次へ」を押します。
●配信情報：■防災情報
●グループ：●例）浜

ユーザ情報登録
●メールアドレス
……@……
配信情報
■防災・防犯情報（必須）
■防災情報
■観光情報
●グループ（複数選択可）
●浜
次へ

4 入力内容を確認し、「登録」を押します。**（複数選択可）**

設定内容の確認
次の内容でよろしければ「登録」を、再度編集する場合は「戻る」を選択してください。
●メールアドレス
……@……
●配信情報
防災・防犯情報
登録　戻る

5 登録完了です。
※数分以内に、登録完了のお知らせメールが届きます。このメールには、登録内容変更・配信解除用のURLが記載されています。

河津町防災情報メールへの登録が完了致しました。
登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。
https://raiden.ktaiwork…

お問い合わせはこちら！！
河津町役場 防災課
☎ 0558-34-1112

農林業センサスの
統計調査員を募集します！

回覧

農林業センサス
マスコット
キャラクター
『つっちー』

2025年
農林業センサス

令和7年2月1日 現在

申し込み
締め切り
9月6日
まで！

農林業センサスは、日本の農林業・農山村の基本構造の実態とその動向を把握するため、
統計法に基づき5年ごとに実施する**国の農林業の未来につながる重要な調査**です。
あなたも一緒に農業・林業の未来を支える統計調査員になりませんか？

このような方に
おすすめ

ダブルワークOK！子育て中の方も活躍中！
調査の前に説明会があるので未経験の方でも安心して働けます！

- 子育ての合間に働きたい方
- スキマ時間を活用して副業を行いたい方
- 農林業に関心があり、人と話すことが好きな方
- 統計・公務員の仕事に興味のある方

農林水産省

農林業センサス　検索

詳しくは、農林業センサスWebサイトをご参照ください。

政府統計

募集要件

① 20歳以上で責任を持って業務に従事できる方
② 調査内容について秘密を保持できる方
③ 税務・警察・選挙に直接関わりのない方

業務内容

・統計調査員として農家及び林家などの調査対象者を訪問し、簡単な聞き取りや、調査票の配布・回収を行っていただきます。
・回収した調査票を審査し、指定された指導員に提出いただきます。

身分

調査に従事する統計調査員は、市区町村の推薦に基づき、都道府県知事が任命する特別職の地方公務員です。公務員としての守秘義務等の責任が伴います。

報酬

（例）20件担当の場合
おおよそ1万円～4万円程度
（担当件数や回収状況などによって、報酬は変動します。）

調査の利活用

本調査の結果から、詳細な地域ごとの農林業の実態が明らかになります。調査の結果は、国だけでなく都道府県や市区町村など様々なところで農林行政の推進に活用されています。

応募からの流れ

募集
（９月6日まで）

▼

市町村による候補者の選定
（９月上旬～９月中旬）

▼

都道府県による任命

▼

調査員説明会
（12月中旬～1月上旬）
調査の基本的知識について習得します。

▼

調査業務
（調査員説明会後～３月上旬）
指導員、市区町村担当職員の指導の下で調査票の配布、回収、提出などの手順を習得していただいた後、自ら調査を行っていただきます。

・・・・・・・・ 応募＆問い合わせ先 ・・・・・・・・

河津町 企画調整課
TEL：34-1924
E-mail：kikaku@town.kawazu.shizuoka.jp

SAFF
データの力で。
農林水産統計
Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

回覧

河津浜児童公園　樹木伐採作業のおしらせ

児童公園の樹木の伐採を行います。作業期間中は、安全確保のため公園の利用をご遠慮ください。ご理解とご協力をお願いします。

期　間　令和６年８月19日(月)～21日（水）

内　容　公園内の高木の伐採

作業のためクレーンなどの重機が入ります。

河津町　福祉介護課　福祉係　３６－３２３２
建設課　建設係　３４－１９５２

回覧

介護教室（第２回）

介護家族の会は介護をしている家族を支援し、悩みを共有し助け合っていける地域を目指しています。今回は、心も体も元気になるよう、「日頃の疲れをとるための健康体操」を行います。

記

★日　時　令和６年８月28日（水）　10：00～11：00

★場　所　河津町保健福祉センター　ふれあいホール

★講　師　若がえり健康教室だんだん（わさびの花　リーダー）
　　齋藤　文子　氏

★内　容　『日頃の疲れをとるための健康体操』

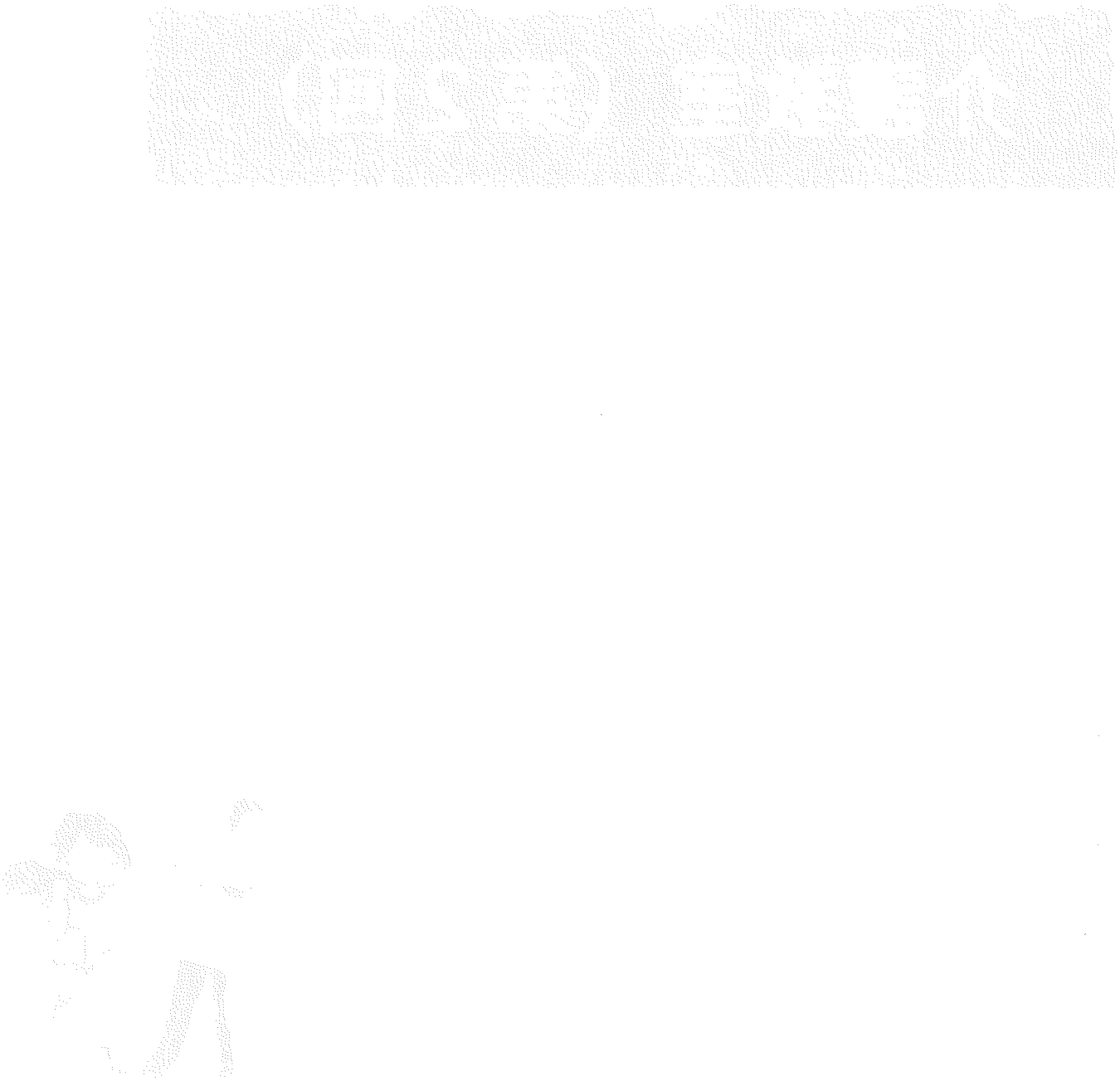
★定　員　30名

★持ち物　タオル、水筒、上履き、５本指靴下（ある方）
　　動きやすい服装でお越しください。

★締切り　8月20日（火）　参加希望の方はご連絡下さい。

※お出かけ前の体温チェックをお願いします。

主　催：介護家族の会「チェリー」・地域包括支援センター
協　力：社会福祉協議会・サンシニア河津
申込み：事務局　河津町地域包括支援センター　遠藤
　　電話　０５５８-３４-１９３８



認知症カフェ

河津町健康マイレージ対象

回覧

わさびの花

【令和６年度年間予定】

4月24日(水)	check ✔
5月22日(水)	check ✔
6月26日(水)	check ✔
7月24日(水)	check ✔
8月28日(水)	check
9月25日(水)	check
10月23日(水)	check
11月27日(水)	check
12月25日(水)	check
1月22日(水)	check
3月26日(水)	check

8月28日（水）の認知症カフェは浜地区にある**「カフェ里山」で行います。**ミニ講話は『認知症について』を認知症疾患医療センターから稲本保健師をお招きして行います。講話時間以外でも認知症や生活・介護相談ができますし、ちょっとした脳トレや制作活動も行っています。この機会にぜひ「認知症カフェ　わさびの花」へ参加してみませんか。

注１）先着25名を対象とさせていただきます。規定人数に到達した場合は 申し訳ありませんが、ご参加いただけません。

注２）参加者は必ずマスク着用をお願いします。

注３）利用条件ありますが、送迎が可能となります。送迎希望の方は８/23(金)までに下記までご連絡ください。

日時　8月28日（水）
会場　カフェ里山
時間　14時～16時　出入り自由
料金　300円 (飲み物とお菓子のセット)

飲み物種類
・コーヒー（HOT・ICE）・紅茶（HOT・ICE）
・アップルジュース・オレンジジュース
お菓子
・マスターセレクト♪

＊昨年度は9～80歳代までの幅広い年代の方の参加がありました＊

問い合わせ先：河津町地域包括支援センター　電話　34－1938

回覧

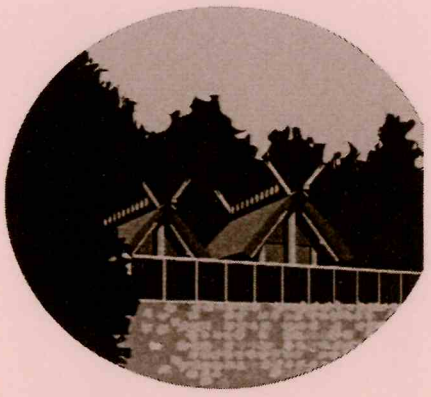
さくらサロン「いろは」開催のご案内

～さくらサロンは気軽に集まり話せる仲間づくりの場です～

日　時　**令和6年8月20日（火）**

13時30分～15時30分（受付13時～）

場　所　地域子育て支援センター　多目的室



対　象　河津町在住の65歳以上の方

内　容　**河津町の歴史を学ぼう**

講師：宮本達希氏（河津町史編さん委員）

参加費　無料

その他　※咳などの症状や37.5℃以上の発熱等、体調不良がみられる場合は、参加をご遠慮ください。

※送迎を希望される方はご相談ください！！

今後の予定

令和6年　9月17日(火)　13:30～
　内容：シニアカフェ

令和6年　10月15日（火）13:30～
　内容：味噌玉作り

＊日程が変更される場合があります。
回覧版等でご確認下さい。

実施主体：河津町社会福祉協議会
（町生活支援体制整備委託事業）
お問い合わせ：河津町社会福祉協議会
☎34-1286
河津町地域包括支援センター
☎34-1938

回覧

さくらサロンだより

開催のご案内

～さくらサロンは認知症に悩みを抱える仲間づくりの場です～

日 時　令和６年８月２０日（火）

１３時３０分～１５時３０分（受付１３時～）

場 所　地域子育て支援センター　多目的室

対 象　河津町在住の６５歳以上の方

内 容　河津町の歴史を学ぼう

講師：宮本雅弘氏（河津町史編さん委員）

参加費　無料

その他　※暗くなる時間帯や３０℃以上の猛暑日、体調不良が続いている場合は、参加をご遠慮ください。

※送迎を希望される方はご相談ください！

今後の予定

令和６年　９月１７日（火）　１３:３０～

内容：ジニアバフェ

令和６年　１０月１５日（火）１３:３０～

内容：味噌玉作り

＊日程が変更になる場合があります。

回覧版をご確認下さい。

実施主体：河津町社会福祉協議会

（町生活支援体制整備委託事業）

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会

☎34-1286

河津町地域包括支援センター

☎34-1938

回覧

紙おむつ等配布

紙おむつ等を使用している高齢者や障害者（児）の経済的負担を軽減するため、紙おむつ等の配布を行います。

◇対象者：町内に住所を有し、ご自宅で紙おむつ等を使用しており、
下記のいずれかに該当する方（入院中や施設入所されている方を除く）

① 介護認定で要支援１～要介護５の方
（町の紙おむつ支給を受けている方を除く）

② 身体障害者手帳１～２級、療育手帳Ａの方

③ 排泄機能障害で身体障害者手帳をお持ちの方
（町の日常生活用具給付を受けている方を除く）

◇対象となる支給品

①紙おむつ　②リハビリパンツ　③尿取りパッド

※先着１５名分とさせていただきます。（１人２袋まで）

◇申請方法について

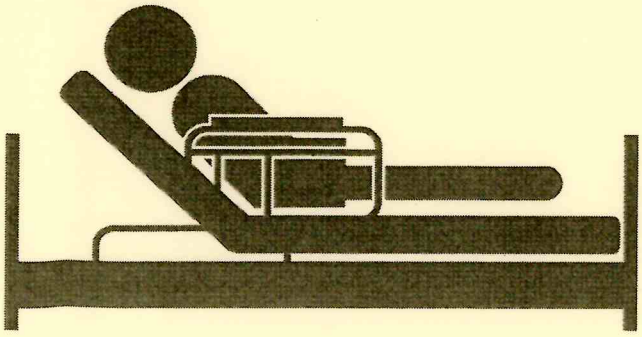
Ｒ６年８月２６日（月）～９月６日（金）の期間内に社会福祉協議会の窓口にて申請手続きを行ってください。

※申請書はホームページからもダウンロードできます。

※介護保険証または身体障害者・療育手帳をご持参ください。

申請内容を審査・決定した後、可否の結果を連絡させていただきます。

※本事業は赤い羽根共同募金助成金を活用し実施します。



お問い合わせ先

河津町社会福祉協議会
地域子育て支援センター内

☎：３４－１２８６

回覧

紙おむつ等配布

紙おむつ等を使用している高齢者や障害者（児）の経済的負担を軽減するため，紙おむつ等の配布を行います。

◇対象者：町内に住所を有し，ご自宅で紙おむつ等を使用しており，

下記のいずれかに該当する方（入院中や施設入所されている方を除く）

① 介護認定で要支援１～要介護５の方

（町の紙おむつ支給を受けている方を除く）

② 身体障害者手帳１～２級，療育手帳Ａの方

③ 非課税世帯で身体障害者手帳をお持ちの方

（町の日常生活用具給付を受けている方を除く）

◇対象となる支給品

①紙おむつ　②リハビリパンツ　③尿取りパッド

※先着１５名分となる見込みです。（１人２袋まで）

◇申請方法について

R６年８月２６日（月）～９月６日（金）の期間内に社会福祉協議会の窓口にて申請手続を行ってください。

※申請書はホームページからもダウンロードできます。

※介護保険証または身体障害者・療育手帳をご持参ください。

申請内容を審査・決定した後，可否の結果を連絡を致します。

※本事業は赤い羽根共同募金助成金を活用し実施します。

お問い合わせ先

所属町社会福祉協議会
地域子育て支援センター内

☎：３４－１２８６

回覧

河津桜守人の会主催

河津桜育成管理講習会

河津桜の育成と保全

河津桜守人の会では、樹木コンサルタントで樹木医の加藤正通氏による、河津桜の育成と保全について講習会を開催します。また桜の身近な疑問について、先生が指導してくださいます。皆様の御参加お待ちしております。

※加藤氏による講習会の様子

日　　時　令和6年8月23日（金）午後6時30分～午後8時30分

場　　所　河津町役場保健福祉センター　ふれあいホール

参加資格　町内外問わず誰でも（初めての方歓迎！）

参 加 料　無　料

そ の 他　河津桜守人の会では、河津桜守人の活動を支援していただく、河津桜守人サポーターを募集しています！

河津町役場 産業振興課内　河津桜守人の会事務局　杉村
電　話　0558―34－1946
メール　sangyou@town.kawazu.shizuoka.jp

河中桜

令和6年7月19日
河津中学校だより
第６号

河津町立河津中学校
〒413-0504
河津町田中72-1
TEL 34-0074
FAX 34-1074
E-mail:info@kawazu-j.ed.jp

新一万円紙幣、渋沢栄一に学ぶ

＝1学期71日間が終了＝

本日、71日間の活動を終え、1学期の終業式を迎えました。本校教育活動に対してご協力いただき誠にありがとうございました。

さて、7月3日に新紙幣が20年ぶりに発行され、一万円札の肖像には渋沢栄一が採用されました。渋沢は、日本の近代化に大きく貢献したことから「日本資本主義の父」と呼ばれ、3年前にはNHK大河ドラマの主人公としても描かれました。しかし、「渋沢栄一とはどんなことをした人ですか」と問われると、どれだけの人がはっきり答えられるでしょうか。私も答えに窮したため、渋沢の著書でベストセラーにもなっている『論語と算盤（現代語訳版）』を読んでみることにしました。この『論語と算盤』の中で、渋沢は「論語」を道徳、「算盤」を利益を追求する経済活動としており、私が最も印象に残った部分は、

『目先にすぐ成果が出ないとしても、それはまだ機が熟していないだけだ。タイミングがまだ合っていないだけなのだ。事をあきらめることなく、忍耐強く進めるべきだ』

と、渋沢が述べているところです。すなわち、「決してあきらめず自分のできることを辛抱強く行い、見えない未来を信じて努力を続けていれば成功する日は必ずやってくる」ということなのでしょう。

＝新一万円札(見本)＝

多くの3年生にとっては中体連賀茂地区大会を最後に部活動から引退し、中学卒業後の進路に向け、各自の取組が始まったと思います。ほとんどの3年生にとってはじめての受験であり、中学卒業後の未来が思い描けず、これから不安や悩みを感じるときもきっと多くあることでしょう。そんなときには「見えない未来を信じること」が大切であることを渋沢栄一が教えてくれているように思いました。

＝多くの3年生が部活動から引退となりました＝

この「論語と算盤」は、今から百年以上も前に書かれたものですが、現代語訳されたものやあらすじ、マンガなどでも昔の硬い文章がわかりやすく表現されています。また、インターネット動画でも解説されていますので、興味を持った方は本を読んだり、視聴したりしていただければと思います。

なお、渋沢栄一は下田市の玉泉寺の復興や境内にあるハリス記念碑を建立するに当たって尽力し、渋沢が87歳のときに下田を訪れ、除幕式でスピーチを述べるなど、賀茂地区ともつながりがあることでも知られています。

＝3年1学期期末テスト＝

明日より40日間の夏休みに入ります。家庭や地域で過ごす時間が多くなり、何にどのくらいの時間を使うか自分の判断で生活することになります。1学期の学習を振り返るとともに、部活動や家庭での手伝い、学校のあるときにはできないようなボランティア活動等に積極的に挑戦してほしいと思います。また、多くの観光客が訪れ、交通量が増える地域ですので、交通ルールを守り事故や海や川で遊ぶ際にはくれぐれも水難事故にはご注意ください。「充実した夏休み」となることを願っています。

なお、8月14日（水）～16日（金）は学校閉庁日となります。その間に連絡をとる必要が生じた際には河津町教育委員会（34）1117へおかけください。

＝玉泉寺ハリス記念碑＝

校是
文武両道

学校教育目標
自立 共生 志

生徒会スローガン
作:土屋芽唯(1年)

3年福祉体験

＝高齢者との触れあいから学びました＝

6月21日に「福祉のお仕事魅力発見セミナー」での体験や知識を踏まえて、河津町、東伊豆町、下田市内の高齢者福祉施設のご協力をいただき福祉体験を行いました。

豊かな経験や知識、技能等をお持ちの高齢者の方々からの生きた知識や生き方を学ぶことは貴重な経験であり、特に河津町内における伝統行事や昔話などの伝承は地域文化の継承としてとても大切だと考えます。また、多くの施設で生徒が到着した時間に入浴を行っており、施設での高齢者の暮らしぶりを知り、考えることで、自分たちに何ができるのかを考えるよい機会にもなりました。訪問を終えた生徒の感想からは「高齢者の方と信頼関係を築くためには、コミュニケーションをとることが大切」「高齢者の話に丁寧に耳を傾けてしっかりと聴くこと、そして話しかけるときは自分の意思が伝わるようになるべくゆっくり話すことが大切」「高齢者への感謝や尊敬の気持ちをもって対応することが大切」などが聞かれたほか、「できることをよかれと思って何でも手伝ってしまうことは、高齢者の身体機能や自立心を低下させてしまうことにつながってしまう」など、体験したからこそ気づいた感想も聞かれました。これからも高齢者と交流することで知る気づきを大切にしていきたいと思います。生徒の受け入れに快く応じていただいた施設の皆様にはご協力いただき誠にありがとうございました。

＝高齢者と会話する生徒・ドライヤーで髪を乾かす生徒＝

3年保育体験

＝幼児への理解を深めました＝

6月26日と27日にA組・B組ごとに、さくら幼稚園で保育体験を行いました。中学校では、技術・家庭(家庭分野)の保育の一環として、中学生が乳幼児と直接かかわる保育体験が行われています。この保育体験前に3年生は幼児の発達段階を踏まえ、「幼児が喜ぶ安全で丈夫なおもちゃは何か」を考えながら作成したおもちゃを持参し、保育体験に臨みました。

幼稚園に到着し、対面式の中で3年生から園児に絵本のプレゼントとA組「君と歩こう」、B組「ありがとう」の合唱を行い、園児から「園歌」(さくらっこのうた)のお返しの歌が贈られました。さくら幼稚園出身の生徒は懐かしさから一緒に口ずさむ生徒も見られました。その後、ひよこ（年少）、もも（年中）、そら（年長）の各クラスに分かれ実習を開始しました。

＝絵本の読み聞かせ＝

どのクラスの園児も、好奇心旺盛で生徒の持参したおもちゃに興味を示しながらもその反応は園児によって違いも見られました。このことから生徒は幼い子であっても一人ひとりには違った個性があり、性格や好みもそれぞれ違っていることに気づいたようです。元気いっぱいに動き回る園児に対して、生徒たちは苦労しながらも目線や言葉遣い、話す速さ、ケガをしないように気を配りながら対応していました。また、園児にプレゼントした絵本で読み聞かせを行いました。園児たちは絵本に釘付けで、読み終えると「楽しかった」と、とても嬉しそうでした。

保育体験を通して、日々子どもたちと向き、その成長を感じながら過ごす中で、たくさんの魅力を感じることのできる幼稚園教諭や保育士の仕事に興味を抱いた生徒もいたように思います。また、はじめは緊張もあってか下を向いていたある男子生徒が次第に正面を向いて園児と楽しく活動できるようになり、帰る際にはハイタッチを交わしている姿が印象的でした。

＝持参したおもちゃ(自動車・釣り・ワニ叩き)で園児と遊ぶ生徒＝

避難訓練（火災を想定）

＝消火器訓練やスモーク（煙）体験も実施＝

６月２０日の昼休みに火災を想定した避難訓練を生徒へ事前に予告せず実施しました。災害は予告なしで突然起こります。だからこそ日頃からの備えが必要となります。元日の能登半島地震の翌日に発生した羽田空港での飛行機衝突事故で、日航機に搭乗していた乗客や乗務員の全員が助かったことを世界中で奇跡と称えていました。これを可能としたのには、日本航空には「９０秒ルール」（脱出用ハッチが開いて９０秒以内に全員を避難させる）に向けた訓練を繰り返し行っていたからということです。しかし、乗務員の指示に従わず、自分勝手な行動をする乗客がいたら、別の結果になっていたかもしれません。自分の命を守る行動は、人の命を守る行動にもつながります。

＝消火器訓練＝

＝煙（スモーク）体験＝

地震のときには「頭を守ること」が大切となりますが、火災では「火」とともに「煙」に対しても気をつけなければなりません。そのため、避難の際には姿勢を低くし、煙を吸い込まないようにハンカチなどを口と鼻に当てながら素早く避難することが大切です。生徒は、突然の避難を呼びかける放送に驚いていたものの、冷静に放送を聞き、素早くグラウンドへの避難を完了させました。

グラウンドに避難した後は、３年生は水消火器による消火訓練を、また下田地区消防組合署員のご指導のもとで全校生徒がスモーク（煙）体験を行いました。災害の際には、訓練での学びを生かし、自分の命を守ることを最優先にした行動を心掛けてほしいと思います。

薬学講座（３年）

＝薬物乱用防止をテーマに実施＝

７月２日に伊豆中央警察署生活安全課スクールサポーターの齋藤浩和さんを講師に迎え、３年生を対象に「薬物乱用防止」をテーマにした薬学講座を行いました。

保健委員会の古川龍之介さんが司会を務め、萩原凛さんが講師の紹介を行うなど、生徒の運営によって進行していきました。

講師からは、大麻は覚醒剤に比べると軽い気持ちで手を出してしまう者がいること。しかし、これをきっかけにしてさらに害の大きな薬物使用にまで手を染めてしまう者が多いため、大麻が転落への入口になってしまうこと。たとえ知人からであっても薬物の使用を勧められたときにはきっぱりと断る勇気を持つことなど、具体的な事例を例示しながら、薬物使用の怖さが説明されました。また、風邪を引いた学生が友人から解熱剤と伝えられ飲んだ薬が実は覚醒剤であり、そこから中毒に陥り、犯罪にまで手を染めていく内容のＤＶＤを視聴しました。ＤＶＤの中で、「もし薬物と出会っていなければ、俺の人生はこんな事にはなっていなかった」というセリフが印象的でした。

この薬物講座を通して、生徒は薬物の使用を誘われてもきっぱりと断る、市販薬は適切な服用をすることなど、今後の生活にとって大切なことを学び、薬の使用について自分事としてとらえることができたと思います。

最後に髙木さちさんが「薬物により自分の人生だけでなく、家族やまわりの人たちにまで迷惑をかけてしまうことの怖さを知ることができた」とお礼の言葉を述べました。

＝資料に目を通しながら講師の説明を聞く生徒＝

期末テスト

＝日頃の学習成果を発揮＝

６月１９日、２０日に、１学期の期末テストを行いました。登校してきた生徒からノートや参考書を開いたり、その中には一人一台端末を使用したりしながら勉強する姿が見られ、どの学年でも日頃の学習の成果を発揮しようと精一杯取り組む姿が見られました。入試をイメージして取り組む３年生、昨年度から成長した自分を示そうと新たな気持ちで取り組む２年生、初めての期末テストに緊張感をもって取り組む１年生の姿が見られました。普段の学校生活ではジャージで過ごすことの多い生徒ですが、この２日間は制服でテストに臨み、引き締まった雰囲気が教室に漂っていました。結果に一喜一憂して終わるのではなく、これから先の自分を見据えた「見直し」や「反省」が必要となります。

＝テスト前に学習する生徒＝

吹奏楽部

＝課題曲の作曲者が来校＝

吹奏楽コンクールを控え、令和4年度全国吹奏楽コンクール課題曲「ブルー・スプリング」の作曲者である鈴木雅史さんに来校いただき、吹奏楽部にご指導いただきました。

鈴木さんは車中泊をしながら全国を飛び回り、中学・高校の吹奏楽部を指導されていることで有名なお方で、本校にもお越しいただくことができました。本校吹奏楽部の生徒にとって、鈴木さんの作曲した「ブルー・スプリング」は昨年の吹奏楽コンクールで演奏したり、現在もイベント等で披露したりしている曲です。このことからも生徒にとって身近な曲の一つでもあり、部員たちは鈴木雅史さんの来校を心待ちにしていました。

＝スネアドラムへのレッスン＝

＝全体へのレッスン＝

今回の貴重な出会いを大切にしながら、作曲者本人から演奏に際して注意すべきポイントや楽曲の構成などについて、積極的にレッスンを受け、予定していた2時間はあっという間に終わってしまいました。曲名の「ブルー・スプリング」を日本語にすると「青春」。まさにタイトルの通りの爽やかな曲となっています。曲に込められたメッセージを意識しながらご指導いただいたことを今後の活動に生かしてほしいと思います。

なお、鈴木さんの青いジャージズボンやラフな出で立ちは、「ブルー・スプリング」のブルーに合わせ、また和やかな雰囲気の中で中高生に指導したいとの願いからのようでした。

静岡県児童生徒紙上美術展

＝山本結良さん推賞作品に＝

静岡県校長会、静岡県出版文化会、静岡県教職員組合の三者で開催された第27回静岡県児童生徒紙上美術展で山本結良さん（2年）の昨年度の作品が推賞作品（県内で各学年5点）として紹介されました。この紙上美術展の作品集は県内すべての公立小中学校へ送付されており、美術教育に活用されることになっているものです。本校にとっては昨年度の高木さちさん（3年）の書き初めに続き、2年連続の推賞作品となりました。

推賞作品

河津町立河津中学校 一年 山本結良

「ピアノ」

黒を作ってピアノをぬった。

【評】高い描写力で情景の様子がよく伝わります。

河津中生徒会行事シンボルマークデザイン

＝土屋芽唯さん（1年）の作品が最優秀賞に＝

生徒会朝礼で今年度の河津中生徒会行事シンボルマークデザインが生徒会執行部より発表され、1年土屋芽唯さんの作品が最優秀賞に選ばれました。今年度は作品のレベルが高く、審査を行った執行部も素晴らしい作品の中から一つに決定するのに苦労を要したようです。そこで、今年度は最優秀賞以外にも複数の賞が設けられ、表彰することになりました。

シンボルマークデザインは9月28日に開催される運動会の得点にも反映されることになっており、どの作品も丁寧に仕上げられていました。最後に「一人ひとりの花を咲かせ、素敵な行事を創り上げましょう」と生徒会執行部より呼びかけられました。なお、最優秀賞の表彰は運動会の開会式で実施し、今後この学校だより「河中桜」表紙の中でも活用していきます。

シンボルマークデザインに決まった土屋芽唯さんの作品と入賞作品を紹介します。

「めちゃくちゃ悩んだで賞」
＝3年高木さちさん＝

「和で賞」
＝2年高溝満叶子さん＝

「飛び出しそうで賞」
＝2年山本紗良さん＝

「最優秀賞」
＝1年土屋芽唯さん＝

回　覧

事　務　連　絡
令和６年８月吉日

関係各位
（河津町縄地地区の皆様）

静岡県下田土木事務所
工事第２課長

一般県道河津下田線の事業説明会について（お知らせ）
【次期事業区間（水神橋付近～トンネル）】

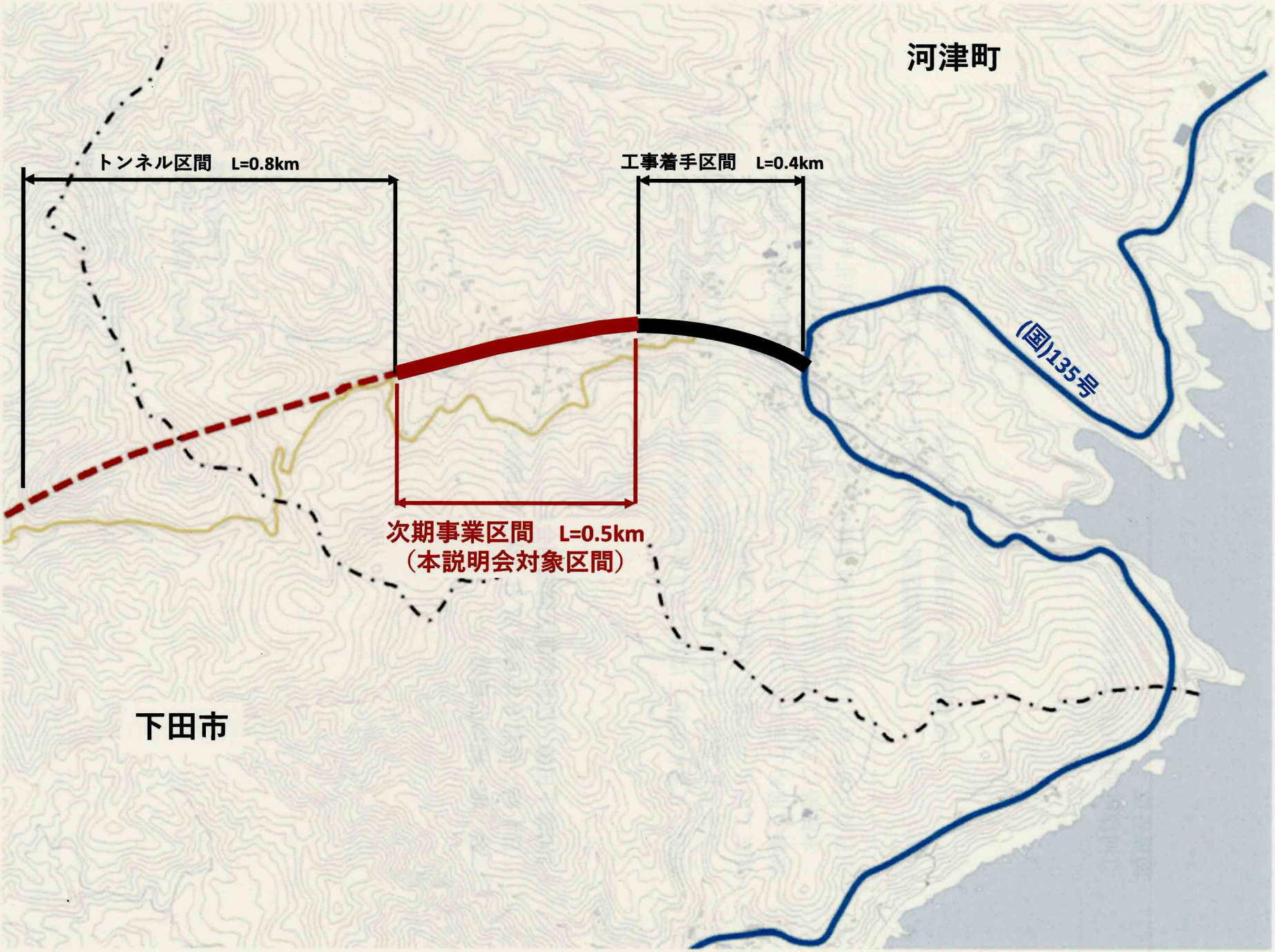
日頃より、県の土木行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
本路線については、かねてより地元の皆様に用地提供等の御協力をいただき事業を進めてきたところですが、このたび、次期事業区間の着手に向け、トンネルまでのルート選定（案）を策定いたしました。
つきましては、下記のとおり、今後の事業計画についての説明会を開催しますので、ご多忙の折とは存じますが御出席いただきますようお願いいたします。

記

『河津下田線・次期事業区間説明会』
日　時：令和６年８月27日（火）19時から
会　場：縄地公民館

担当：企画検査課　水野
電話：0558-24-2113

工事担当：工事第２課　加藤
電話：0558-24-2116


河津町
トンネル区間　L=0.8km
工事着手区間　L=0.4km
(国)135号
次期事業区間　L=0.5km
（本説明会対象区間）
下田市

赤十字
しずおか
Japanese Red Cross Society SHIZUOKA
2024 vol.135

日本赤十字社

回覧

いのちを守る

能登半島地震において、1月1日16時10分頃
全壊8,424棟を引き起こし、結果として死者300人が生じることとなった地震が発生しました。
日本赤十字社静岡県支部は
人道実現のために、いのちを守る活動を続けました。

人間を救うのは、人間だ。

令和6年能登半島地震
静岡県支部の活動内容

県支部は、被災地の医療機関が回復する目途がたった5月2日までの間、救護班や日赤DMAT、こころのケア班、日赤医療コーディネートチーム18班、延べ498人の職員を派遣し、それぞれの活動を続け、被災地に安寧を届けました。

©日本赤十字社／渋谷敦志

通行可能なルートを確認する救護班

いのちを守るためには…
～現地で活動した職員が感じたことをお伝えします～

耐震性のない木造家屋が多かったため、建物の倒壊により92人が亡くなられた

➡建物の耐震化や家具の固定が重要だと再認識した。

全壊した木造家屋（輪島市）

主要幹線道路の損壊や雪が降り続くような厳寒により活動し難い状況であったため、支援が遅れた

➡水・食料は7日分!ローリングストックをしながら備蓄する必要を感じた。

長期間・広範囲の断水があったため、トイレに行かずに済むよう飲食を控え栄養不足や脱水になるケースがあった

➡7日分（5回／日）の使い捨てトイレを備蓄するとともに、健康への悪影響を理解し、飲食を控えるのをやめることが大事だと思った。

自治会等で津波からの避難場所を決め訓練を行っており、津波による死者が少なかった

➡普段の訓練が役にたった。いざという時のために継続的に訓練に参加することが大切だと感じた。

赤十字では、災害に備える・役立つ講座を開催しています!

赤十字防災セミナー

平時の備えや、応急手当の方法、災害時の過ごし方などをお伝えします。

おうちのキケンについて

救護班・日赤DMAT
11班 延べ330人

被災地住民のいのちを守るため、発災直後から被災地病院の診療支援や避難所等への巡回診療を実施

こころのケア班
4班 延べ69人

震災ショック、長引く避難生活等による被災者や支援者のストレス状態を軽減するため、ハンドケアや足湯等を行いながら傾聴を実施

日赤医療コーディネートチーム
3班 延べ55人

効率的な救護活動を行うため、被災市町ごとの医療ニーズの把握や日本医師会災害医療チーム（JMAT）等他の医療チームとの活動地域の調整等を実施

石川県支部災害対策本部支援等
延べ44人

人手が足りない災害対策本部を支援するため、派遣された救護班の受付、引継ぎ、情報共有、宿泊等の支援を実施

避難生活で、心身に負荷が生じたことなどが原因で70人が災害関連死と認定された

➡ **避難生活を無理なく過ごすには、**
トイレを清潔に保つ／T:トイレ
温かく栄養のある食事を摂る／K:キッチン
就寝環境を整える／B:ベッド
いわゆる「TKB」を守ることが大切だと感じた。

断水により生活用水の確保ができないため、風呂にも入れず衛生環境が悪化した

➡ **除菌シートの活用やドライシャンプー、ホットタオルを使い、身体を清潔にすることが大切だと思った。**

災害関連死で亡くなられた方の約7割が60歳以上の方だった

➡ **高齢者の多くは基礎疾患を抱えているなど、避難生活で影響を受けやすい。**
そのことを高齢者自身も、近くに高齢者がいる人も理解し配慮することが大切だと思った。

被災地は高齢化率が特に高い地域であったため、自力で避難できない要配慮者が多かったが、隣近所で助け合うことで避難できた

➡ **隣近所で事前に要配慮者を把握し、避難体制を検討しておくことが大切だと思った。**

今回の災害がもたらした死者300人のうち、圧死が92人、災害関連死は70人でした。命を守るためには・・・自宅で住み続けられるよう備えることが第一であると感じました。

ぶ児童

災害時高齢者・乳幼児生活支援講習

新たな講習です！

避難生活が要配慮者に与える体調の変化やストレスおよび、その要因と対応をお伝えします。

リラクゼーションを学ぶ受講者

セミナー・講習の詳しい内容はこちら

お問い合わせ・お申し込みは記載の電話番号まで!
054-252-8131

CROSS TOPICS!

奉仕団は、防災を考える児童と保護者の応援団!

～三ヶ日東小学校（青少年赤十字加盟校）×三ヶ日赤十字奉仕団の取組み～

「災害時にも日常にも生かせる防災食づくり」をテーマに、三ヶ日東小学校で開催された「親子防災活動」では、児童や保護者と一緒に防災食としてピラフと豆乳プリンづくりを行いました。参加者は、包装食袋（耐熱性のポリ袋）に食材を入れ、大釜でゆでることにより、包装食袋による調理で美味しい食事を作ることができることを体験しました。

包装食袋で調理をする児童と奉仕団員

参加した児童からは

「包装食袋の調理は、意外に簡単に作れて、しかも美味しかった!」

保護者からは

「家に帰ってから防災について親子で話したいと思います。」との感想が寄せられました。

包装食袋を使った防災食づくりのおかげで、家庭で災害について考えるきっかけになりました。

フォローはこちらから

X（旧Twitter）では、ボランティア、青少年赤十字、講習、救護活動などの情報を発信しています。

PRESENT!

ハートラちゃんウェットティッシュを20名様にプレゼント!

以下を明記の上、WEB・メール・郵送でご応募ください。
①お名前　②郵便番号・ご住所　③年齢　④赤十字しずおかVol.135のご意見・ご感想
⑤赤十字しずおかで、今後取り上げてほしい情報

※回覧でご覧いただいた方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、[Vol.135希望]とお書きください。
なお、プレゼントのご応募と同時にお申し込みいただく場合は、①～⑤を明記の上、応募締切日必着でお願いします。

応募方法

WEB

メール
koho@shizuoka.jrc.or.jp

郵送
〒420-0853
静岡市葵区追手町44ー17
日本赤十字社
静岡県支部組織振興課

応募締切

令和6年10月31日（木）必着

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

静岡県支部
〒420-0853　静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 https://www.jrc.or.jp/chapter/shizuoka/

この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。

2024 令和6年 SEPTEMBER 9月

下田市民文化会館 マイマイホール イベントカレンダー

"Mai Mai Hall"

本紙は、7月24日現在の情報に基づいて作成しております。

※内容の変更・開催中止／延期になる場合もございます。事前に各【お問い合わせ先】にご確認頂けますようお願い申し上げます。

▼大ホール▼

8(日) 第3回 おもいっきり カラオケ大会

開場12:30 開演13:00 観覧無料

※参加者募集期間は8/22(木)までとなりますので、募集期間終了、または定員に達してる場合もございます。予めご了承下さい。

【お問い合わせ先】
下田市民文化会館 ☎0558-23-5151

12(木) 第29回 いきいき下田演芸大会

開演9:30 終演12:00 ご自由に

※観覧の際、マスクの着用をお願い致します。

【お問い合わせ先】
下田市老人クラブ連合会 ☎0558-22-3294

18(水) 令和6年度 寿大学 9月講座

開演13:30 終演14:30(予定) 関係者のみ

【お問い合わせ先】
下田市教育委員会生涯学習課 ☎0558-23-5055

22(日・祝) トランペットライズ 第1回記念コンサート

開場13:15 開演14:00 チケット制

大人【前売】2,000円【当日】2,500円

高校生以下 無料

※チケット、当会館で取り扱っております。

【お問い合わせ先】
ku-poco.momo3.tp.otakaze@docomo.ne.jp
野崎 ☎0558-28-0114

【重要】下田市民文化会館からのご案内

令和6年度に小ホール設備の改修工事が予定されています。
つきましては、下記の期間ご利用が出来ませんのでご了承ください。

施設及び期間
小ホール 令和6年11月20日(水)～令和7年3月31日(月)

皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

Mai Mai Cafe

【営業時間】10:00am ～ 4:00pm

ワーキングスペースをご利用下さい。

まちなかで気軽に「仕事」ができる場所として、ご利用ください。
Wi-Fiも無料でご利用いただけます。(マイマイ・カフェにて受付)

スタインウェイを弾こう♪

あなたも、ピアノの名器「スタインウェイ(D-274)」を弾いてみませんか？

下田市民文化会館
大ホール

▼小ホール▼

7(土)

「遊・VIVA！」&「これば！」スペシャル
第4回 パーカッションユニット
「フラワービート」の音楽会 音で遊ぼう！

午前の部 10:30～11:30 (受付10:00～)
午後の部 13:30～14:30 (受付13:00～)

入場無料(事前申し込み優先)※状況により人数制限あり。

対象:0才～児童、中高生、保護者、ファミリーでも。
※小学生以上は子どもだけで参加できます。
※未就学児は保護者同伴でお願いします。
※大人だけでの参加はできません。

【お問い合わせ先】
下田市福祉事務所 ☎0558-22-2216

21(土) BANANA ROCK FESTIVAL

- BAND & ACOUSTIC PERFORMANCE -

開場13:00 開演13:30 入場無料

【お問い合わせ先】
STONE BANANA インスタグラム
(@STONE_BANANA_2011)

23(月・振) 「私と剣道」講演会と落語 柳家 小団治

開演10:30 終演12:00 入場無料
※定員120名(予定)

【お問い合わせ先】
天心会道場 土屋 ☎090-8957-6576

29(日)

開場13:30 / 開演14:00

料金/全席自由・税込(未就学児童入場不可)
■前売 大人2,500円(当日券は3,000円)
※前売で完売の場合、当日券はございません。

【お問い合わせ先】
下田市民文化会館 ☎0558-23-5151

下田市民文化会館
〒415-0024 静岡県下田市4丁目1番2号
TEL 0558-23-5151 FAX 0558-23-5311
■URL https://www.shimodapsi.com
■e-mail ss-hall@vmail.plala.or.jp

ホームページ・X・f・情報発信中！

<9月の休館日>
2日(月)・9日(月)・17日(火)・24日(火)・30日(月)

下田市民文化会館 マイマイホール "Mai Mai Hall" 催し物のご案内

第3回 おもいっきり カラオケ大会

下田市民文化会館 大ホール

※参加者募集期間は、
8/8(木)～8/22(木)までとなります。
募集期間終了、または定員に達してる
場合もございます。予めご了承下さい。

ものまねバトル！

笑って幸せ二人の ビックリショー

セニョール玉置　ゴージャス京子

2024年9/29(日)
下田市民文化会館 小ホール
開場13:30 開演14:00
料金/全席自由・税込(未就学児童入場不可)
■前売 大人2,500円(当日券は3,000円)
※前売で完売の場合、当日券はございません。

チケット発売中!!

第3級劇場技術者認定講座 参加者募集！

舞台スタッフの仕事を楽しみながら学びましょう！

講師：(一社)日本劇場技術者連盟　理事長　齋藤 譲一 氏
演出家　大木 玉樹 氏
舞台監督
下田市民文化会館スタッフ

↓応募方法↓

- 募集内容：高校生以上 30名程度※先着順
- 参加費：一般4,000円 / 劇場従事者2,000円 / 高校生500円
  (テキスト代、認定登録料、年度会員費、保険含)
- 募集期間：令和6年9月3日(火)～10月10日(木)
  ※定員に達し次第終了となります。
- チラシ裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、
  当会館事務所まで持参。またはメール、FAXでお申込み下さい。

お問い合わせ　下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

※会館の駐車スペースには限りがございますので満車の際にはご了承ください。